

## 2020年5月 キューバ情勢

### 【概況】

#### 1 外交

- (1) 駐米キューバ大使館への銃撃事件に対する非難
- (2) 新型コロナウイルス感染対策に係る中国からの支援
- (3) ロドリゲス外務大臣とワリード・アル・ムアッリム・シリア外務大臣の電話会談
- (4) ロドリゲス外務大臣とミン・ベトナム外務大臣の電話会談
- (5) ディアスカネル大統領とプーチン・ロシア大統領の電話会談
- (6) キューバ・ボツワナ間の保健分野協力
- (7) 駐コンゴ（民）キューバ大使によるイルンガ＝イルンカンバ・コンゴ（民）首相表敬
- (8) 駐スリランカ・キューバ大使によるグナワルダナ・スリランカ外務大臣表敬
- (9) 米国によるキューバの「テロ対策非協力国」指定に対する非難
- (10) 第73回世界保健機関（WHO）総会へのポルタル保健大臣の出席
- (11) 「アフリカの日」
- (12) キューバ・スペイン間の貿易促進
- (13) 米国による中国内政干渉に対する非難
- (14) 在米キューバ大使館銃撃事件に関するムハンマド＝バンデ第74回国連総会議長宛書簡
- (15) 新型コロナウイルス感染症対策のための諸外国へのキューバ人医療団の派遣

#### 2 新型コロナウイルス

- (1) 新型コロナウイルス感染者数等（※5月31日23：59時点，保健省発表）
- (2) キューバ政府による措置等

### 【本文】

#### 1 外交

- (1) 駐米キューバ大使館への銃撃事件に対する非難  
ア 4日，ミゲル・ディアスカネル大統領は，非同盟諸国オンライン首脳会議におけるスピーチにて本件について言及し，同テロ行為を非難する，米国政府に徹底的かつ迅速な捜査，厳しい処罰，外交関係に関するウィーン条約に則り

キューバ外交使節団に対する安全措置と保証を求める旨発信した。

イ 12日、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣は、同発砲事件に対する米国政府の対応を強く非難する記者会見（約40分間）を行い、国務省が公式にキューバ側に通知を行うのに5日近くを要した点に言及しつつ、国務省及び米国政府がこれまで本件への非難やテロ行為の拒絶などの表明を行っていないことに遺憾の意を表明し、この深刻な状況を踏まえて米国政府による沈黙という共犯行為を非難することの必要性等を述べた。

ウ 同日、在キューバ米国大使館は、「国務省外交保安部は、在米国外交団を警護し安全を確保するために関係機関と緊密に連携している、米国の法適用手続きは厳格な判例及び事件に関する多くの捜査を行う透明なものであり、訴訟手続きは公にされている」ことを主旨とするプレス・リリースを同大使館ホームページに掲載した。

エ キューバ政府は、同事件に対する米国政府の沈黙に対し、累次にわたり非難を続けている。

#### （2）新型コロナウイルス感染対策に係る中国からの支援

ア 6日、中国共産党国際関係部から、N95マスク6千枚、サージカルマスク6万枚の計42500ドル以上に相当する支援が到着した。

イ 20日、中国政府、Yutong社及び中国赤十字より、更なる支援物資が到着した。

#### （3）ロドリゲス外務大臣とワリード・アル・ムアッリム・シリア外務大臣の電話会談

7日、ロドリゲス外務大臣は、ワリード・アル・ムアッリム・シリア外務大臣と電話会談を行った。双方は、新型コロナウイルスに対し共に闘うことを再確認するとともに、不当で一方的な制裁が同感染症と闘う両国の取組に影響を与えることを強調した。

#### （4）ロドリゲス外務大臣とミン・ベトナム外務大臣の電話会談

8日、ロドリゲス外務大臣は、ファン・ビン・ミン・ベトナム外務大臣と電話会談を行った。双方は、伝統的な友好関係及び協力関係を引き続き拡大していく強い意志を再確認した。ロドリゲス外務大臣は、感染症との闘いにおける食糧難に対応するためのベトナムからの5000トンのコメの供与に対し、謝意を表明した。

(5) ディアスカネル大統領とプーチン・ロシア大統領の電話会談

8日、キューバ・ロシア外交関係樹立60周年の記念に、ディアスカネル大統領はウラジーミル・プーチン・ロシア大統領と電話会談を実施した。双方は、両国及び世界における新型コロナウイルス感染症の状況について意見交換を行った他、両国によって最良と評される二国間関係及び全ての分野において同関係を深化させる展望について話し合った。現在、両国は、エネルギー、冶金、運輸、情報、通信、気候変動対策、バイオテクノロジー、公衆衛生及び制約などの分野において、共同協力計画案件の推進に取り組んでいる。

(6) キューバ・ボツワナ間の保健分野協力

8日、キューバとボツワナは、ボツワナの首都ハボロネにて、保健分野の協力に関する新たな覚書に署名した。式典で、キューバ側は、ボツワナにおけるキューバ人の医療協力を継続する意思を確認した。ボツワナに対するキューバの医療協力は30年以上にわたり、その間に1000人以上の医療協力者がボツワナにおいて活動している。

(7) 駐コンゴ（民）キューバ大使によるイルンガ＝イルンカンバ・コンゴ（民）首相表敬

11日、エバ・ジェリーナ・シルバ・ウォーカー大使は、シルヴェストル・イルンガ・イルンカンバ・コンゴ（民）首相を表敬した。双方は、二国間の伝統的な関係を強調した。本年4月、二国間は外交関係樹立46周年を迎えた。

(8) 駐スリランカ・キューバ大使によるグナワルダナ・スリランカ外務大臣表敬

12日、フアナ・エレナ・ラモス・ロドリゲス駐スリランカ大使は、ディネージュ・グナワルダナ・スリランカ外務大臣を表敬した。双方は、二国間関係や国際情勢及び新型コロナウイルス感染症に対抗するための両国の取組について意見交換を行った。グナワルダナ外務大臣は、同感染症に対抗するためのキューバによる支援に対し、謝意を表明した。

(9) 米国によるキューバの「テロ対策非協力国」指定に対する非難

ア 13日、ロドリゲス外務大臣は、米国政府が在米キューバ大使館への銃撃事件に対する沈黙を保つ中、キューバを「テロ対策非協力国」に指定したことを拒絶した。同大臣は、自身のツイッターにて、「米国は、キューバに対する米国のテロ行為の歴史及び米国内の過激派の免責を隠蔽している」として非難した。

イ 同日、カルロス・フェルナンデス・デ・コシーオ・キューバ外務省米国総局長は、自身のツイッターにて、米国政府によるキューバに対する長年のテロ行為を強調し、これらの多くのテロ行為は米国当局、個人及び機関の共謀により米国内から行われていることを強調した。

(10) 第73回世界保健機関(WHO)総会へのポルタル保健大臣の出席  
18日、第73回世界保健機関(WHO)総会がテレビ会議形式で開催され、ホセ・ポルタル保健大臣が出席した。同大臣は、新型コロナウイルス感染症は国境、イデオロギー、開発状況に関係ない地球規模課題であること、キューバ国内の感染状況や対応状況について紹介しつつ、国外では2300名以上の医療関係者が26のヘンリー・リーブ国際医療団として24か国で感染症と闘っている、その他に既に59か国で活動していた2万8千人以上の医療関係者がいること等を演説で述べた。

#### (11) 「アフリカの日」

25日、ディアスカネル大統領は、自身のツイッターにて、スペイン人によって現在のキューバ人の先祖がアフリカの地から連れてこられたことに言及しつつ、共に発展の課題に立ち向かっていること、アフリカの人々に対する深い愛情、連帯を強調した。また、現在アフリカの32か国において約6000人のキューバ人が様々な分野において協力していることや、9000人近いアフリカ人奨学生がキューバにて教育を受けた旨言及した。ディアスカネル大統領は、米国による対キューバ制裁終了の必要性に関する国連総会決議への継続的な支持に謝意を表明した。

#### (12) キューバ・スペイン間の貿易促進

27日、アントニオ・カリカルテ・キューバ商業会議所会頭は、自身のツイッターにて、スペインからの輸入を促進することで合意した旨発表した。

#### (13) 米国による中国内政干渉に対する非難

28日、ロドリゲス外務大臣は、自身のツイッターにて、米国による中国の内政干渉を非難するとともに、中国国民の福祉を保護する同国の権利を支持する旨発信した。また、発展の強化、新型コロナウイルス感染症からの回復及び中国全土における制度性、合法性及び治安の強化に対する同国の決定を支持する旨発信した。

(14) 在米キューバ大使館銃撃事件に関するムハンマド＝バンデ第74回国連総会議長宛書簡

31日、キューバ外務省は、在米キューバ大使館銃撃事件に関するムハンマド＝バンデ第74回国連総会議長宛書簡（5月27日付）を公表した。同書簡では、米国政府が深刻なテロ行為を非難せず沈黙していることに触れつつ、同行為は米国政府のキューバに対する憎悪及び攻撃的な政策の直接的な結果であり、米国による違法な経済、貿易、財政封鎖と切り離せない旨主張した。また、同テロ行為を非難する声明の発出を要請した。

(15) 新型コロナウイルス感染症対策のための諸外国へのキューバ人医療団の派遣

キューバ外務省他、報道等によると、5月末時点でのキューバ人医療団の各国への派遣状況以下のとおり。

- ・ベネズエラ：141名
- ・ニカラグア：5名
- ・スリナム：51名
- ・グレナダ：5名
- ・ジャマイカ：140名
- ・イタリア：90名（うち、52名は帰国）
- ・ベリーズ：58名
- ・アンティグア・バーブーダ：26名
- ・セントルシア：113名
- ・セントビンセント及びグレナディーン諸島：16名
- ・ドミニカ：35名
- ・セントクリストファー・ネービス：34名
- ・トリニダード・トバゴ：11名
- ・アンドラ：39名（うち、13名は帰国）
- ・ハイチ：22名
- ・バルバドス：101名
- ・メキシコ：100名以上
- ・アンゴラ：219名
- ・トーゴ：11名
- ・カタール：229名
- ・ホンジュラス：20名
- ・カーボベルデ：20名
- ・南アフリカ：217名

・ペルー：85名

## 2 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染者数等（※5月31日23：59時点，保健省発表）

ア 感染者数累計：2083名

イ 死亡者数：83名

ウ 退院数：1826名

エ 国外搬送者数：2名（米国，カナダ）

オ 入院中：172名（うち，重篤3名）

(2) キューバ政府による措置等

15日，キューバ観光省は，国境閉鎖措置及び観光サービス停止措置を継続する旨発表。

(了)